

全国合板1枚・作品コンペ合板1枚の小宇宙から「創造ものづくり合板1枚作品コンペ」- 募集要項

区分	一般の部 (大学生・成人)	ジュニアの部 (小学生・中学生・高校生など)
開催趣旨	木質材料、木質建材の代表格「合板」がこの世に誕生して、1世紀近くになり、このように身近に大量に使用されているにも関わらず、壁の中、屋根裏、床下などいつも裏方の木質建材として住まいの国民生活をしっかりと支えてきていますが、世の表舞台になかなか登場することがありません。そこで今回の合板1枚コンペは、合板の魅力を全面的に活かした造形材料、ものづくり工作材料、美術・工芸材料、生活材料、教育文化材料など広範囲な分野で表現してもらおうとするのが趣旨です。また、この木質材料の代表格「合板」は21世紀の「環境新時代」にふさわしい、地球に優しく、持続可能な循環天然資源を原料にして製造されており、最新の木材加工技術により高い性能と高品質をもち、国民生活にはなくてはならない建築、生活資材でもあります。この合板の強さ、美しさ、優しさ、おもしろさ、ユニークさ、繊細さなど多面的な合板魅力を国民の皆さんによって、引き出していただき、世の中にももっともっと合板の存在感、知名度向上を訴えていこうではありませんか!!	
応募数	1人1点に限らず複数点応募も可 (共同制作可)	
審査基準	①合板の良さ、美しさ、おもしろさなどが活かされているもの。 ②合板1枚を有効に利用しているもの。 ③合板の利用について普及効果があるもの。 ④合板の新たな用途開拓を見出したもの。 ⑤合板の強度特性、物理的特性を活かしたものの。 ⑥ジュニアの部ではそれぞれの教育課程の特性を配慮して審査します。	
作品規格	①合板1枚とは、板幅90cm×板の長さ180cmの3*6 (サブロク) サイズ1枚の面積のことで、板厚は自由です。使用合板は1枚以下でも結構です。ただし、各種の板厚の合板を組み合わせて使用する場合、使用する合板の合計面積が90cm×180cm=16,200cm <sup>2</sup> になるように使用してください。 ②家具金具 (丁番、取手、キャッチャーなど)、補強金具、接合金具などは自由に使用できます。 ③作品に色を塗ったり、絵を描いたり、彫刻、布貼りなどの表面装飾を行うこともできます。 ④作品の制作には、市販の合板の外に、自作したものも使うこともできます。	
留意事項	①規格を越える作品は、審査の対象からはずれますので注意してください。 ②審査に関する異議申し立て、説明の要求は一切受けません。 ③入賞作品が既発表と同一、もしくは類似などの問題が発生した場合は、入賞を取り消すことがあります。 ④すべての応募作品の権利 (著作権など) は応募者に帰属します。 ⑤意匠権などの適用によって、自己の作品を保護する責任も応募者本人にあります。 ⑥入賞、出展作品の展示及び作品集などの印刷物への使用上の諸権利は主催者に帰属します。 ⑦作品の送料、その他の必要な費用は、すべて応募者の負担とします。 ⑧作品を送られる場合には、内容物が破損しないように梱包は十分注意をしてください。搬送中の事故について主催者は責任を負いかねますので、応募者において適切な対策を講じてください。 ⑨作品の保管には十分注意をしますが、不可抗力による損傷、紛失については責任を負いかねます。 ⑩作品の返却は全ての展示会が終了後に送料など応募者負担により行うことができます。 ⑪個人情報、作品の展示、入賞者の発表、及び次回のご案内などに利用します。	
表彰	<p>最優秀賞 (林野庁長官賞) 副賞 10万円 1件</p> <p>優秀賞 副賞 5万円 3件</p> <p>特別賞 副賞 2万円 10件</p> <p>※各賞にはそれぞれ賞状、楯、副賞を贈ります。</p> <p>※表彰式は平成22年10月24日 (日) 14時から島根県立美術館で行います。</p>	<p>最優秀賞 (林野庁長官賞) 副賞 図書カード5万円 1件</p> <p>優秀賞 副賞 図書カード2万円 3件</p> <p>特別賞 副賞 図書カード1万円 10件</p> <p>※各賞にはそれぞれ賞状、楯、副賞を贈ります。</p> <p>※表彰式は平成22年10月24日 (日) 14時から島根県立美術館で行います。</p>
審査委員	<p>審査委員長 岡野 健 (NPO 木材・合板博物館館長)</p> <p>副審査委員長 富田 文一郎 (社)日本木材加工技術協会会長</p> <p>審査委員 井上 明生 (社)日本木材加工技術協会・合板部会長、上野小麻里 (島根県立美術館学芸員)、倉沢 実 (社)二科会理事・彫刻家)、 田中 敏博 (「一枚の合板から」展主宰・建築家)、中尾 哲也 (島根大学教授)、原 知子 (出雲科学館講師)、古川 郁夫 (鳥取大学教授)、 又賀 航一 (財田部謝恩財団理事長)、脇野修平 (ドゥーン編集長)</p>	
応募方法	<p>応募は2段階に分けて行います。最初1次応募を書類でしていただき、その書類審査を行います。次に、1次応募で選ばれた作品について、2次応募を実物作品でしていただき、その実物作品の審査を行います。</p> <p>1次応募期間：平成22年8月23日 (月)～平成22年9月6日 (月) 必着 (作品の書類のみを送付してください)</p> <p>2次応募期間：平成22年9月24日 (金)～平成22年10月6日 (水) 必着 (作品の実物を送付してください)</p> <p>【応募先及び方法】：ホームページ (<a href="http://zairyu3.riko.shimane-u.ac.jp/kakougi_jutu-chugoku.html">http://zairyu3.riko.shimane-u.ac.jp/kakougi_jutu-chugoku.html</a>) 上から1次応募用紙をダウンロードし、応募用紙に、作品の設計図、作品の正面、側面、平面の3方向から撮影した写真、作品の構造、機能や特徴を記入したものを郵送にて下記の事務局まで送付してください。1次審査通過者の方は、2次審査を作品実物で行います。各自ダンボール箱などで梱包し、所定の用紙を貼り付けて、送料応募者負担で、締切日必着で事務局まで送付してください。</p> <p>送付先・事務局：〒690-8504 島根県松江市西川津町1060 島根大学教育学部人間生活環境教育講座 山下晃功 (やました あきのり) 電話&amp;FAX：0852-32-6358、E-mail：wtaj-compe2010@riko.shimane-u.ac.jp</p>	
審査	<p>1次審査結果発表：平成22年9月21日 (火) (上記ホームページ上で発表します。また、1次審査通過者には、郵送でお知らせし、作品実物を2次審査締切日までに応募先まで送ってください。)</p> <p>2次審査結果発表：平成22年10月15日 (金) (上記ホームページ上で発表します。)</p>	
応募作品展示会	<p>日時 平成22年10月23日 (土)～24日 (日)、両日共に10時～17時</p> <p>場所 島根県立美術館</p> <p>島根県立美術館での展示会後に、東京・新木場タワーの木材・合板博物館などで展示会を開催予定しています。</p>	
受賞作品の紹介	<p>主催団体、後援団体、協賛団体が責任を持つ誌(紙)面媒体、ホームページ (<a href="http://zairyu3.riko.shimane-u.ac.jp/kakougi_jutu-chugoku.html">http://zairyu3.riko.shimane-u.ac.jp/kakougi_jutu-chugoku.html</a>) にて紹介します。</p>	